

令和6年度 新宿区 電子回覧板アプリ結ネット実証実験報告書

令和7年3月

新宿区地域振興部地域コミュニティ課

1 実証実験の目的

近年、町会加入率の減少や活動の担い手不足の問題が深刻化していることから、町会・自治会への加入を促進するとともに、町会・自治会運営の負担軽減が求められている。

このことを踏まえ、ICT化による、町会・自治会運営の効率化や若い世代の町会・自治会への加入及び活動への参加促進等を推進するため、電子回覧板アプリ「結ネット」を活用した実証実験を実施する。

2 実証実験の内容

(1) 「単一町会」実証実験

それぞれの町会・自治会内で運用し、会員向けの情報伝達等、会の運営の効率化や緊急時の安否確認等の実施を目指す。

対象：中里町町会、天神東町会、赤城下町町会、原町三丁目町会、市谷仲之町会

(2) 「新宿区連絡網」実証実験

区と町会役員連絡網を活用し、区からの迅速かつ確実な情報伝達手段の確立、他の町会の取り組み状況の共有化、会員同士や、複数の町会同士が連携して地域活動を行うためのプラットフォームづくりを目指す。

<対象>

地区	町会数	開始時期
① 笹筥町地区	15町会	令和6年度
② 榎町地区	27町会	令和5年度
③ 落合第一地区	8町会	令和6年度
④ 落合第二地区	6町会	令和5年度
⑤ 柏木地区	13町会	令和5年度
⑥ 西新宿地区	7町会	令和5年度
計	76町会	

3 実証実験の進め方

(1) 「単一町会」実証実験

令和4年度から取組中の榎町地区5団体について、全5団体を継続の上、利用者を拡大し、会員向けの情報伝達の効率化や緊急時の安否確認等を実施しました。ID利用枠については、前年度世帯数の40%程度を見直し、25%程度を基準に付与しました。

<ID利用枠>

町会名	会員世帯数	ID利用枠
①中里町町会	356世帯	92世帯
②天神東町会	159世帯	41世帯
③赤城下町町会	561世帯	146世帯
④原町三丁目町会	495世帯	129世帯
⑤市谷仲之町会	354世帯	92世帯
計	1,925世帯	500世帯

<各町会メニュー>

・5町会共通メニュー（情報区分6アイコン）に、資源回収、掲示板、アンケートなど町会毎に必要なアイコンを追加して運用。



アイコン	種別	活用例
連絡事項	汎用記事型 役員⇒全体、所属、役職、個別	・各種連絡事項を発信 ・回覧板 ・訃報
行事予定	汎用記事型 役員⇒全体、所属、役職、個別	・総会開催の案内 ・町内の行事、予定：お祭り、運動会、イベント ・一斉清掃の案内
防災情報	汎用記事型 役員⇒全体、所属、役職、個別	・地域のハザードマップを案内 ・避難所の案内 ・防災訓練の案内 ・地域の防災情報：河川、がけ崩れ、台風 ・不審者情報
役員会	役職限定掲示板型 役員内でチャット形式	・役員会開催案内 ・役員内の各種連絡、確認
各種資料	汎用記事型 役員⇒全体、所属、役職、個別	・町内会の資料として保管 ・総会議案書、報告書 ・町内会規約
資源回収	汎用記事型 役員⇒全体、所属、役職、個別	・資源回収日の案内 ・資源回収の案内 ・不法投棄の対応
原町三丁目掲示板	掲示板型 全員⇒全員	・身近な情報共有 ・自由な書き込み
問い合わせ	問い合わせ型 全体⇒役員	・不法ごみについて ・役員への問い合わせ
アンケート	チェックシート型 役員⇒全員、所属、役職、個別	・連絡に関するアンケート ・利用に関するアンケート

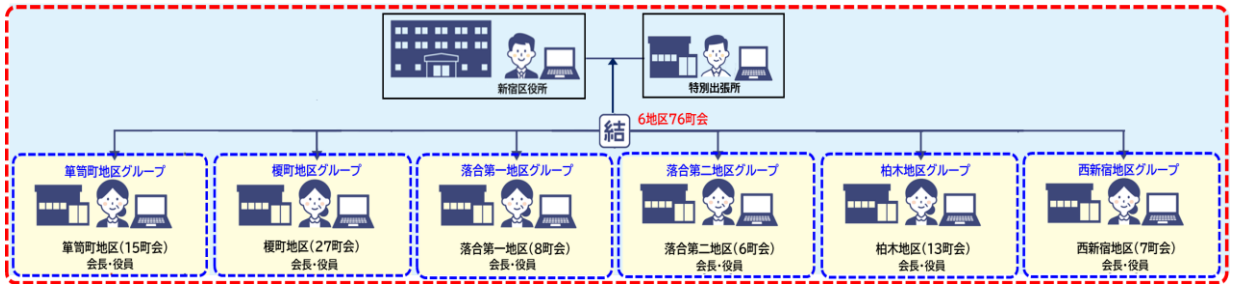
(2) 「新宿区連絡網」実証実験

新宿区連絡網の構築に、筆筥町、榎町、落合第一、落合第二、柏木、西新宿の6地区を選定、6地区76町会を対象とした区と町会役員の連絡網の運用を行いました。ID利用枠については、1町会当たり10ID程度とし、全体で800ID付与しました。

各地区町連役員会で実証実験の概要説明を行い、実証実験を開始しました。

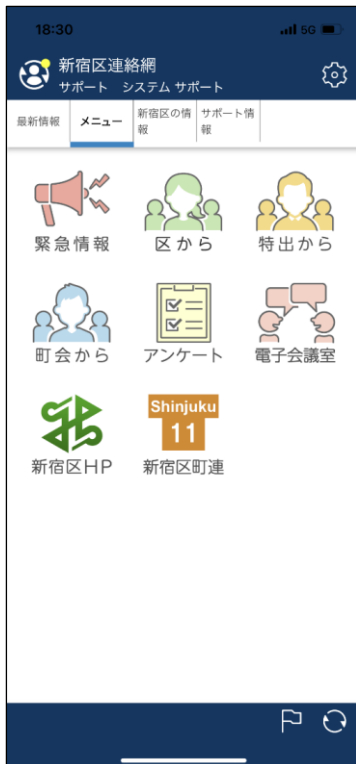
＜新宿区連絡網＞

- ・新宿区、特別出張所と筆筥町地区、榎町地区、落合第一地区、落合第二地区、柏木地区、西新宿地区の76町会を繋ぐ双方向連絡網



＜新宿区連絡網メニュー＞

- ・区から、特別出張所から、町会から、緊急情報など発信区分が明確なアイコンの配置
- ・電子会議室で役員同士の打合せ、アンケートで意向調査
- ・新宿区ホームページ、新宿区長連ホームページへダイレクトにアクセス



アイコン	種別	活用例
緊急情報	記事型 役員⇒全員、所属、役職、個別	・不審者情報 ・火災予防の情報 ・危険個所の情報 共有 ・災害時の避難所情報
区から	記事型 役員⇒全員、所属、役職、個別	・区からの情報配信
特出から	記事型 役員⇒全員、所属、役職、個別	・特別出張所からの情報配信
町会から	記事型 役員⇒全員、所属、役職、個別	・町会内の連絡事項 ・町内会行事のお知らせ ・他町会への連絡
アンケート	チェックシート型 役員⇒全員、所属、役職、個別	・連絡に関するアンケート ・利用に関するアンケート
電子会議室	掲示板型 全員⇒全員、所属、役職、個別	・役員同士の打合せ、会議 ・他町会との打合せ、会議
新宿区HP	外部リンク型 全員閲覧可	・新宿区のホームページが開く
新宿区町連	外部リンク型 全員閲覧可	・新宿区町会連合会のホームページが開く

<新宿区掲示板>

・一目で見やすい画像形式で配信。月2回(原則毎月1日と15日)、区が区内、国、都及び外郭団体からの掲示物を取りまとめ配信。



<カレンダー機能>

・新宿区連絡網専用のカレンダー。特別出張所のイベントや地区連スケジュール、町内行事等の日程共有に活用。



<新宿区連絡網実証実験スケジュール>

年	月 日	内 容
～新宿区連絡網で電子回覧板アプリを4地区53町会で継続運用～		
令和6年	4月1日～	継続運用 <ul style="list-style-type: none"> ・区からの連絡の受信・回答（緊急情報含む） ・町会からの発信 ・役員同士・町会同士の相談・会議（電子会議室）
	4月～5月	・榎町地区、落合第二地区、柏木地区、西新宿地区の地区町連定例理事会において、実証実験の継続依頼及び新機能の実装を説明
	4月23日・26日	・落合第一地区、箆笥町地区町連定例会において概要説明
	6月16日～7月5日	・新規参加町会向け実証実験説明会を実施（計7回）
～新規参加町会を含め6地区76町会で運用開始～		
令和7年	6月16日～	新規参加町会運用開始 <ul style="list-style-type: none"> ・区からの連絡の受信・回答（緊急情報含む） ・町会からの発信 ・役員同士・町会同士の相談・会議（電子会議室） ・アンケートの回答 ・新機能(掲示板・カレンダー機能)の実装
	3月11日	・新宿区連絡網のアンケート実施
	3月末	・実証実験期間終了

4-1 電子回覧板アプリ説明会について(単一町会)

(1) 単一町会説明会

単一町会利用を検討している町会向けに、概要説明会を4回実施しました。

	開催日・開始時間	地区	町会名
1	6月19日	榎町	鶴巻東町会
2	7月17日	西新宿	よどばしエリアマネジメント
3	11月23日	笹笥町	横寺町公友会
4	12月12日	笹笥町	市谷本村町町会

(2) 説明会の内容について

- 区から電子回覧板アプリ実証実験の説明
- 事業者から電子回覧板アプリの概要・事例紹介
- 事業者から電子回覧板アプリの機能や活用方法の説明

(3) 説明会での課題や質疑応答など

説明会では、以下のような意見が見受けられました。

- 単一町会の実証実験が終了した後、継続する費用はどれくらいかかるのか。(鶴巻東)
- 単一町会版は運営担当の負担が大きいのではないか。(鶴巻東)
- エリアマネジメントとしては、町会未加入者やエリア外居住者も利用対象にしたい。(よどばし)
- イベント参加者がその場でアプリを利用開始し、アンケートをとれるようにしたい。(よどばし)
- 町内に事業者(管理会社)が多いので、主にアプリよりもパソコンでの利用となる。ただし、その場合はメールを併用するなど、通知の面での工夫が必要。(市谷本村町)

4-2 電子回覧板アプリ説明会について(新宿区連絡網)

令和6年度から新宿区連絡網実証実験を新規で開始する2地区向けに概要説明会を実施しました。

また、2地区23町会の役員向けに操作説明会を開催しました。説明会を7回実施し、延べ参加総数は17町会62名でした。

(1) 概要説明会

	開催日	地区	町会名	町会数	参加者数
1	4月23日	落合第一	落合第一地区概要説明	7	15
2	4月26日	笹筥町	笹筥町地区概要説明	30	30

(2) 新宿区連絡網操作説明会

	開催日	地区	町会名	町会数	参加者数
1	6月16日	笹筥町	横寺町交友会	1	13
2	6月17日	笹筥町	市谷本村町町会、市谷左内町町会、西砂土原有志会、中町町会、	13	21
3	6月19日	笹筥町	神楽坂四丁目公和会、神楽坂六丁目町会、		
4	6月20日	笹筥町	矢来東町会、白銀町町会、筑戸自治会、東五軒町町会、甲良町町会、市谷山伏町町会、北山伏町町会		
5	6月22日	笹筥町	西五軒町町会	1	15
6	6月27日	落合第一	中落合三丁目やよい町会	1	6
7	7月5日	落合第一	下落合四丁目町会	1	7
			計	17	62

(3) 説明会の内容について

- 電子回覧板アプリ実証実験内容の説明・進め方
- 電子回覧板アプリの概要
- 電子回覧板アプリの操作説明、操作トレーニング



<落合第一地区操作説明会>



<筆筈町地区操作説明会>

(4) 説明会での課題や質疑応答など

説明会では、以下のような課題が見受けられました。

①機器操作について

昨年度の実証実験でアプリのインストール後、ログインに苦戦する方が多かったため、QR自動認証シート（QRコードによる自動ログイン）を準備し、事前に配布することで、操作説明会をスムーズに進めることができました。

また、スマートフォンの操作に不慣れな方が多いため、おおむね3人に1人程度、サポートする人員体制を整える必要があります。

②説明内容について

操作説明会では、テキストに沿って説明を行い、実際に電子回覧板アプリにログインして操作を行い、記事の閲覧や発信をサポートする演習などを行いました。

また、今年度から追加された掲示板機能とカレンダー機能を紹介し、町会・自治会の運営に役立ててもらえるよう、活用方法を提示しながら説明を行いました。

③実証実験について

新宿区では「単一町会」実証実験と「新宿区連絡網」実証実験の2種類の実証実験を行っているため、参加者が混乱してしまうケースが見られました。そのため、導入時は、町会長・町会役員を中心とした、「新宿区連絡網」実証実験の説明を行い、操作などに慣れてきたら、町会・自治会の希望に応じて「単一町会」実証実験への参加につなげていくという順番で進めていく必要があることが分かりました。

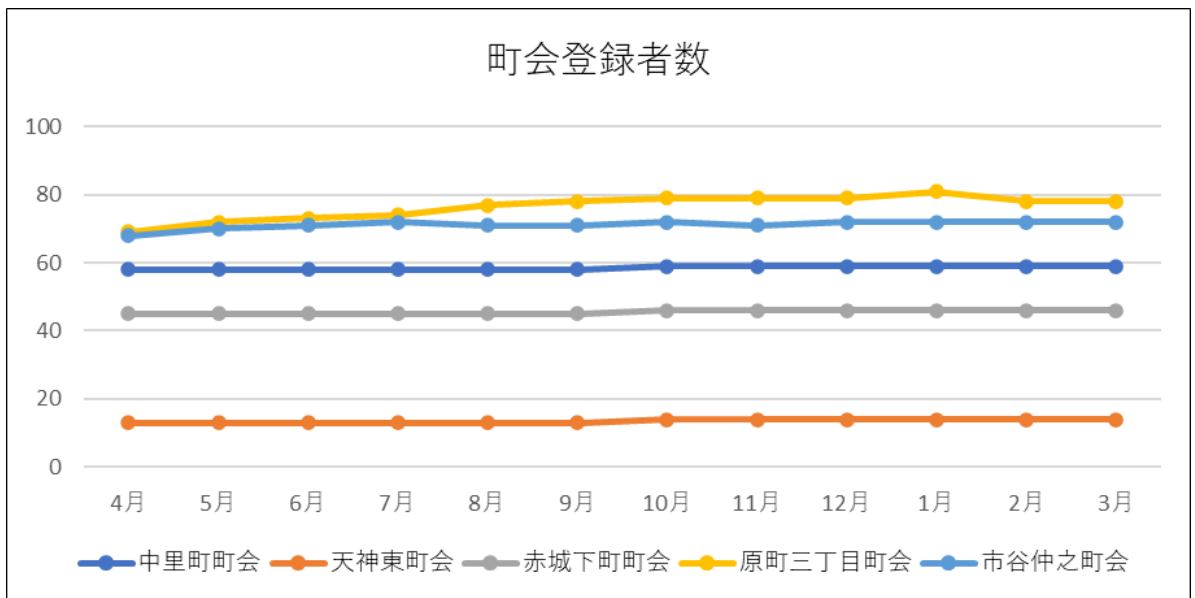
また、実証実験の参加町会・自治会から、会費の徴収機能の導入についての要望が多く寄せられているため、次年度の新機能としてリリースする予定です。

5 電子回覧板アプリ取組み実績

(1) 「単一町会」実証実験 実績

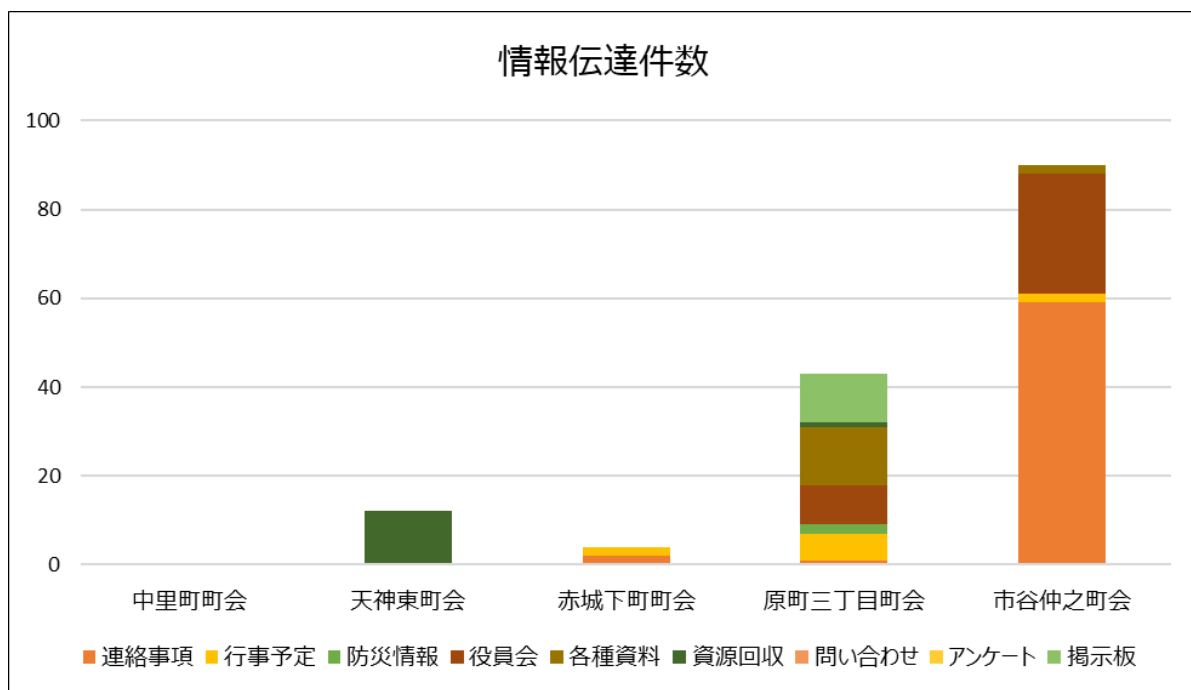
■ 結ネット登録者数

NO.	組織体名	世帯ID数											
	町会名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1	中里町町会	58	58	58	58	58	58	59	59	59	59	59	59
2	天神東町会	13	13	13	13	13	13	14	14	14	14	14	14
3	赤城下町町会	45	45	45	45	45	45	46	46	46	46	46	46
4	原町三丁目町会	69	72	73	74	77	78	79	79	79	81	78	78
5	市谷仲之町会	68	70	71	72	71	71	72	71	72	72	72	72
合計		253	258	260	262	264	265	270	269	270	272	269	269



■ 結ネット情報伝達件数

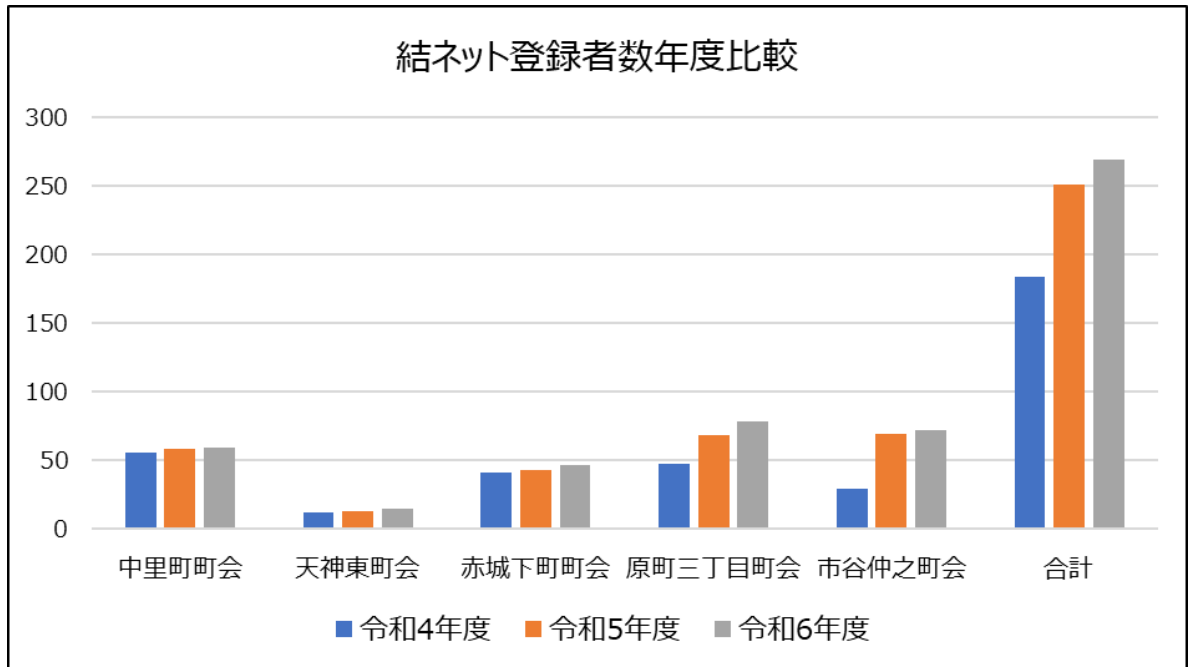
NO.	組織体名	合計	連絡事項	行事予定	防災情報	役員会	各種資料	資源回収	問い合わせ	アンケート	掲示板
1	中里町町会	0	0	0	0	0	0		0	0	
2	天神東町会	12	0	0	0	0	0	12	0	0	
3	赤城下町町会	4	2	2	0	0	0		0	0	
4	原町三丁目町会	43	1	6	2	9	13	1	0	0	11
5	市谷仲之町会	90	59	2	0	27	2		0	0	
合計		149	62	10	2	36	15	13	0	0	11



■ 結ネット登録者数年度比較（令和4年度・令和5年度・令和6年度）

結ネット登録者数は令和5年度に比べ全町会で増加となり、全体の登録者数は令和5年度に比べ18名の増加となりました。

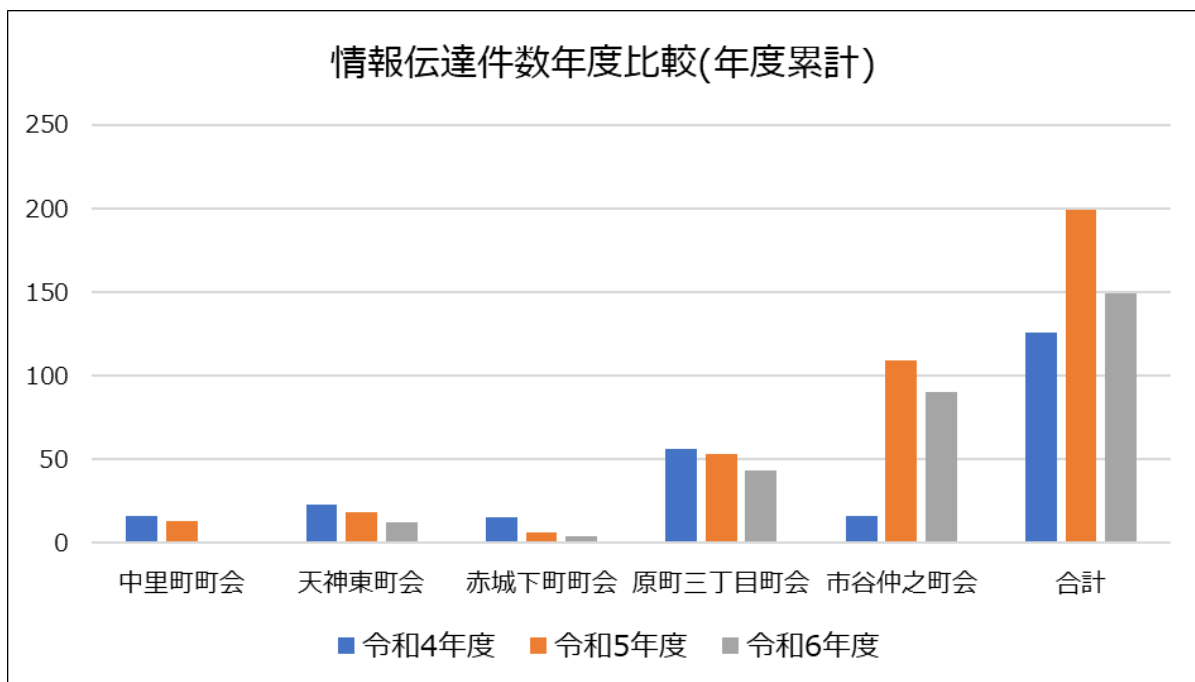
NO.	町会名	世帯ID数		
		令和4年度	令和5年度	令和6年度
1	中里町町会	55	58	59
2	天神東町会	12	13	14
3	赤城下町町会	41	43	46
4	原町三丁目町会	47	68	78
5	市谷仲之町会	29	69	72
	合計	184	251	269



■ 結ネット情報伝達件数年度比較（令和4年度累計・令和5年度累計・令和6年度累計）

結ネット情報伝達件数は令和5年度に比べ、全体で50件の減少となりました。

NO.	町会名	情報伝達件数(年度累計)		
		令和4年度	令和5年度	令和6年度
1	中里町町会	16	13	0
2	天神東町会	23	18	12
3	赤城下町町会	15	6	4
4	原町三丁目町会	56	53	43
5	市谷仲之町会	16	109	90
	合計	126	199	149



■ 発信事例のご紹介

【赤城下町町会】

<「令和6年度江戸川小学校避難所
防災訓練のお知らせ」の記事を発信>

避難所防災訓練の実施
を連絡。プリントの画像を
添付し、日時・場所など
の詳細な情報を町内の
皆さまに拡散しています。

The screenshot shows a mobile application interface for a notification. At the top, it says "記事詳細 - 連絡事項" (Article Detail - Notification) with "サポート システム サポート" (Support System Support) below it. There are icons for "集計" (Summary), "引用" (Quote), "修正" (Edit), and "再送" (Resend). The main title is "令和6年度江戸川小学校避難所防災訓練のお知らせ" (Notice of Disaster Drill at Edo River Elementary School in FY2024). The sender is "会長" (Chairman). The recipients are "全員" (Everyone). The date is "2024/10/03 09:41". The period is "2024/10/06 09:30 から 2024/10/06 11:30 まで". The target audience is "世帯代表者のみ" (Only household representatives). The content area has buttons for "コピー" (Copy), "文字小" (Small Text), and "音声再生" (Audio Playback). The text reads: "大規模災害が多発している中、住民や学校、企業など、地域が一体となり、防災訓練を重ねる地道な取り組みの繰り返しが被害の低減に繋がります。多くの方のご参加をお待ちしております。" (While large-scale disasters are occurring frequently, through repeated grassroots efforts where residents, schools, and businesses work together, disaster drills can lead to a reduction in damage. We are looking forward to your participation.) Below the text is a "添付" (Attachment) section showing a thumbnail of a printed notice titled "令和6年度江戸川小学校 避難所防災訓練のお知らせ" (Notice of Disaster Drill at Edo River Elementary School in FY2024).

【天神東町会】

<「集団回収、3月の実績と4月の予定です。」
の記事を発信>

資源回収の結果を次回
の予定とともに毎月報告。
具体的な実績を住民に
周知する、資源分別に
力を入れた取り組みです。

The screenshot shows a mobile application interface for a notification. At the top, it says "記事詳細 - 資源回収" (Article Detail - Resource Recycling) with "サポート システム サポート" (Support System Support) below it. There are icons for "集計" (Summary), "引用" (Quote), "修正" (Edit), and "再送" (Resend). The main title is "集団回収、3月の実績と4月の予定です。" (Group Recycling, March's Results and April's Schedule). The sender is "会長" (Chairman). The recipients are "全員" (Everyone). The date is "2025/03/13 15:33". The target audience is "世帯代表者のみ" (Only household representatives). The content area has buttons for "コピー" (Copy), "文字小" (Small Text), and "音声再生" (Audio Playback). The text reads: "集団回収、3月の実績は、■■■■円でした。4月の予定は9日（水）です。よろしくお願ひします。" (Group recycling, March's results were ■■■■ yen. April's schedule is 9th (Wed). We appreciate your cooperation.) At the bottom, there are navigation icons for back, home, and refresh.

【原町三丁目町会】

<「第2回 子ども花火会のご報告」の記事を発信>

記事詳細 - 各種資料
サポート システム サポート

集計 引用 修正 再送

第2回 子ども花火会のご報告

発信者 システム管理 ●●●●●

発信先 全員

発信日 2024/08/18 20:39

既読確認対象 世帯代表者のみ

記事内容 コピー 文字小 音声再生

8月17日(土)は、台風一過となり、無事に子ども花火会を開催出来ましたことを報告します。台風通過の影響で風が強いかと心配しましたが大したことはなく安心致しました。

今回は初めての試みで神社裏のテントにて、お菓子つき子どもドリンクバー、大人は枝豆つき缶ビール、テーブル席を用意して寛いで頂きました。


子ども達はバケツポッチャを楽しんでいただけの様子でとても良かったです。

その時のスナップをご覧くださいね♪

住所・地図

宝録稲荷神社境内

添付



子ども花火会の模様を写真付きで伝えています。
子どもたちの楽しげな様子が伝わってきます。



【原町三丁目町会】

<「宝録稲荷神社節分祭節分のご報告」の記事を発信>

記事詳細 - 各種資料
サポート システムサポート

集計 引用 修正 再送

宝録稲荷神社節分祭節分のご報告

発信者 システム管理 ●●●●

発信先 全員

発信日 2025/02/04 09:23

既読確認対象 世帯代表者のみ

記事内容 コピー 文字小 音声再生

宝録稲荷神社節分祭節分のご報告

宝録稲荷神社にて節分祭の豆まきを行いました。多くの方にご参加頂き感謝致しております。邪気を払い、改めて良き年となる様との願いで豆を撒かせていただきました。

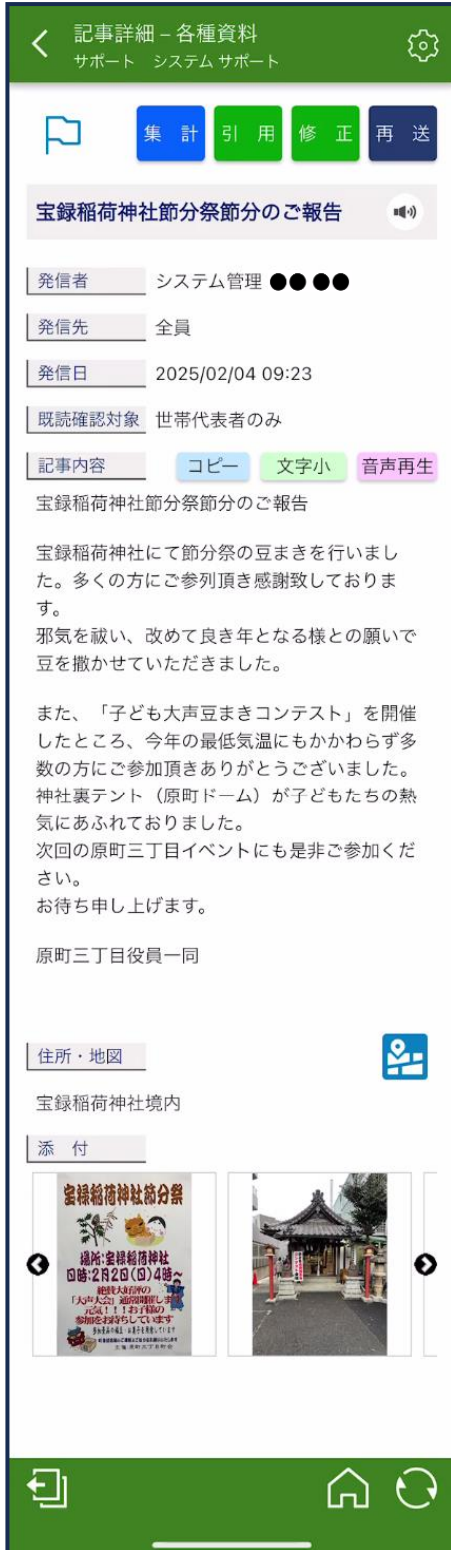
また、「子ども大声豆まきコンテスト」を開催したところ、今年の最低気温にもかかわらず多数の方にご参加頂きありがとうございました。神社裏テント（原町ドーム）が子どもたちの熱気にあふれておりました。次回の原町三丁目イベントにも是非ご参加ください。お待ち申し上げます。

原町三丁目役員一同

住所・地図

宝録稲荷神社境内

添付



神社の節分祭の実施を写真付きで報告。子どもたちが元気に豆を投げる様子が伝わってきます。



【市谷仲之町会】

＜「区道の不法投棄ゴミ」の記事を発信＞

The screenshot shows a mobile application interface for a neighborhood association. At the top, there is a green header with a back arrow, the text '役員会詳細' (Committee Details), and 'サポート システム サポート' (Support System Support). Below the header are three buttons: '閲覧確認' (Check View), 'コメント追加' (Add Comment), and '修' (Edit). The main content area has a title '区道の不法投棄ゴミ' (Illegal Dumping in Neighborhood Road) and a status '既読' (Read). The post details include: '投稿日' (Posted Date) 2024/07/17 14:43, '投稿者' (Poster) 役員 ●●●●, and '内容' (Content) with options for 'コピー' (Copy), '文字小' (Small Text), and '音声再生' (Audio Playback). The text of the post describes an issue with illegal dumping of fabric and mats in a neighborhood road, mentions a report to the management office, and notes that a warning sign was placed. A comment section below shows a comment from the '会長' (Chairman) on 2024/07/17 15:23, with options for '本文コピー' (Copy Original Text), '文字小' (Small Text), and '音声再生' (Audio Playback). The comment text says: '●●さま いつもありがとうございます。お手数おかけしました。' (Hello, thank you very much for your help. It was a bother for you.) There is an '編集' (Edit) button at the bottom of the comment. The bottom of the screen has a green bar with a home icon and a refresh icon.

ごみの不法投棄の情報を役員内で共有。その後の対処についても詳細に報告されており、適切に解決されたことが分かります。

【市谷仲之町会】

<「市谷仲之町ゴミゼロデー（5月30日）のご報告」の記事を発信>

記事詳細 - 連絡事項
サポート システム サポート

集計 引用 修正 再送

市谷仲之町ゴミゼロデー（5月30日）
のご報告

発信者 システム管理 ●●●●

発信先 全員

発信日 2024/05/31 13:21

既読確認対象 世帯代表者のみ

記事内容 コピー 文字小 音声再生

市谷仲之町会の皆さま


おはようございます。
昨日5月30日は、市谷仲之町ゴミゼロデーでした。

朝6時30分に防災倉庫前に集合し、グループ毎に分かれて町会各地区を清掃しました。
その後、市谷仲之公園を全員で清掃し、集まったゴミを分別して終了しました。

市谷仲之町会では、普段から有志により早朝清掃活動を行っております。
ご興味のある方はお声掛けください。

これからもよろしくお願いたします。

添付



Home icons at the bottom: back, home, refresh.

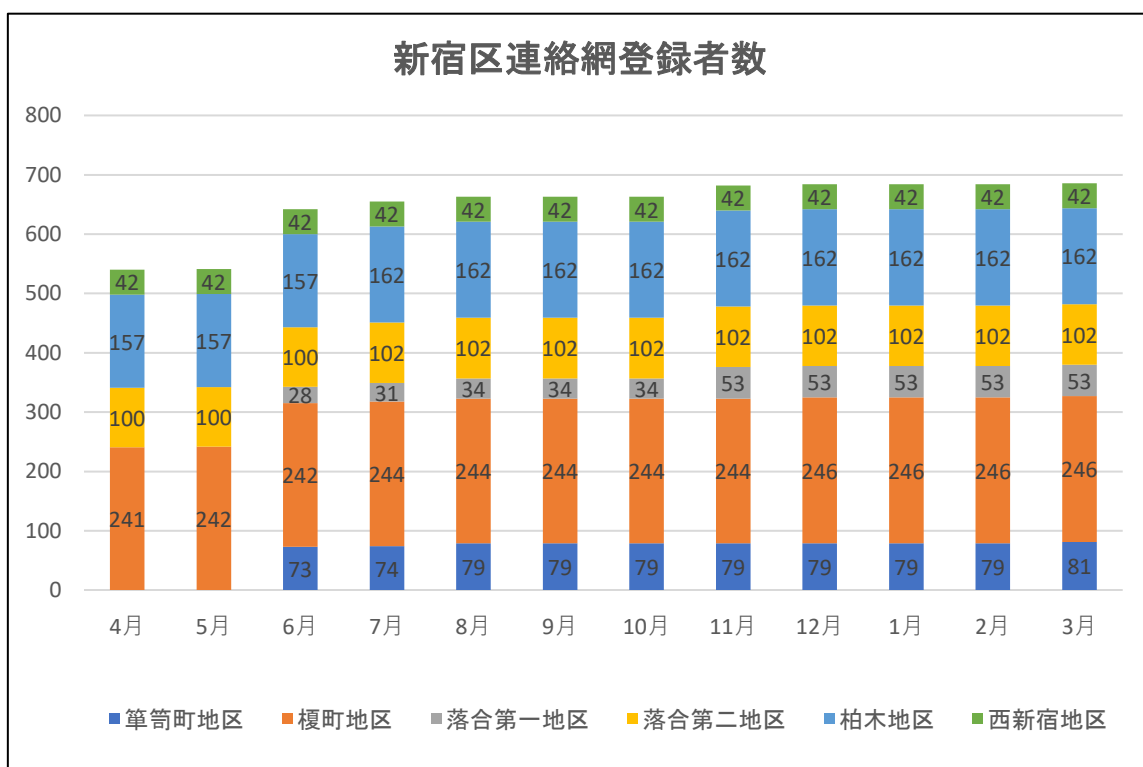
「ゴミゼロデー」の町内清掃の取り組みを報告。普段の美化活動の様子を町会内で共有し、有志の参加を呼び掛けています。



(2) 「新宿区連絡網」実証実験 実績

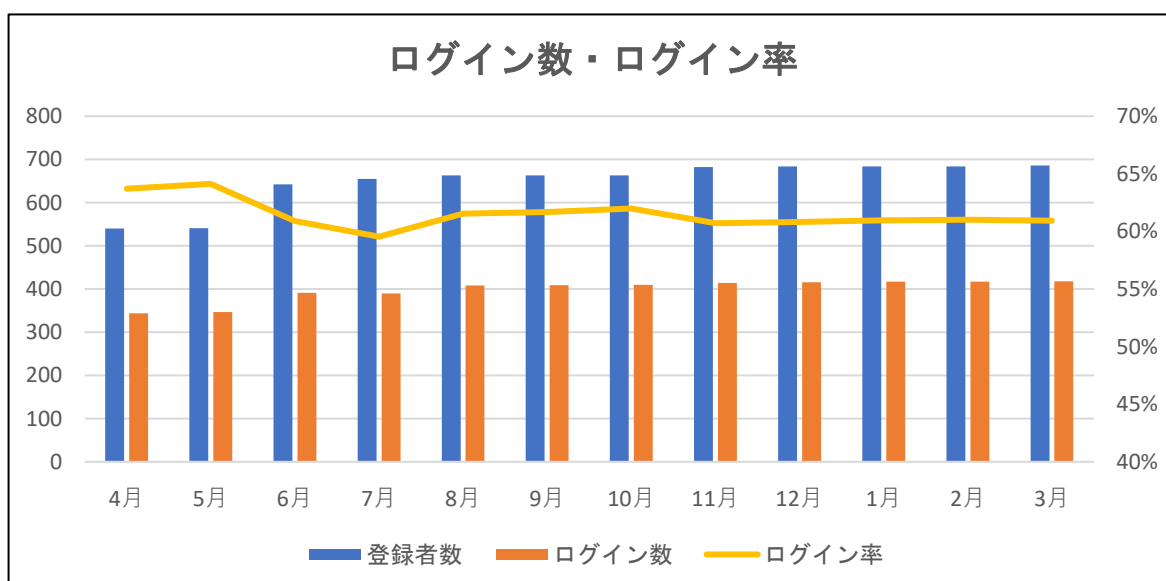
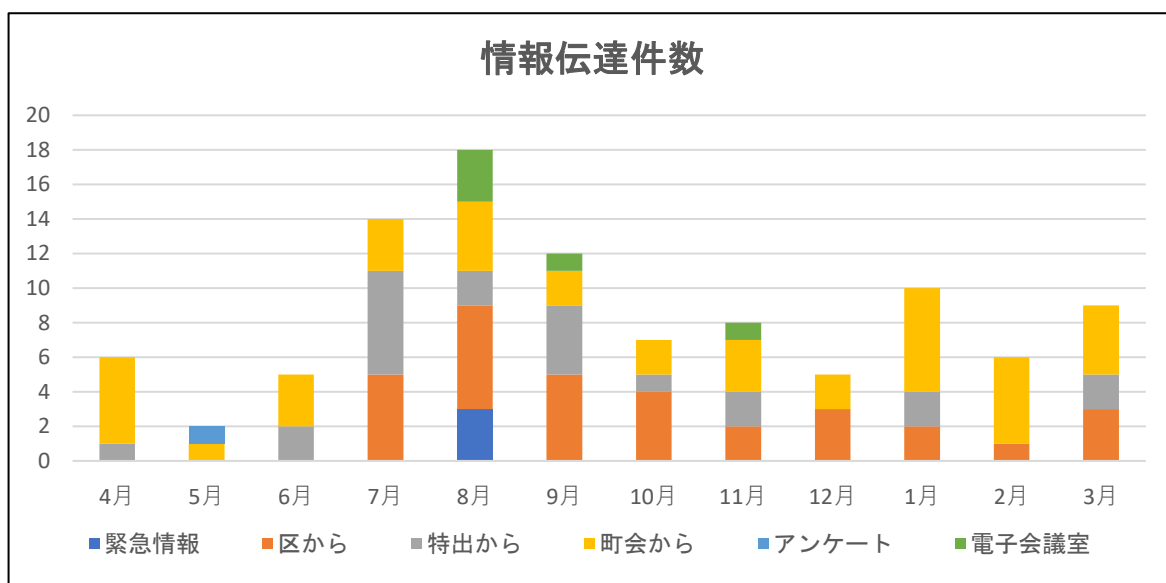
■ 結ネット登録者数

組織体名	登録者数											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
笹笥町地区	-	-	73	74	79	79	79	79	79	79	79	81
榎町地区	241	242	242	244	244	244	244	244	246	246	246	246
落合第一地区	-	-	28	31	34	34	34	53	53	53	53	53
落合第二地区	100	100	100	102	102	102	102	102	102	102	102	102
柏木地区	157	157	157	162	162	162	162	162	162	162	162	162
西新宿地区	42	42	42	42	42	42	42	42	42	42	42	42
合計	540	541	642	655	663	663	663	682	684	684	684	686



■ 結ネット情報伝達件数

月	登録者数	ログイン数	ログイン率	合計	緊急 情報	区から	特出 から	町会 から	アン ケート	電子 会議室
4月	540	344	64%	6	0	0	1	5	0	0
5月	541	347	64%	2	0	0	0	1	1	0
6月	642	391	61%	5	0	0	2	3	0	0
7月	655	390	60%	14	0	5	6	3	0	0
8月	663	408	62%	18	3	6	2	4	0	3
9月	663	409	62%	12	0	5	4	2	0	1
10月	663	410	62%	7	0	4	1	2	0	0
11月	682	414	61%	8	0	2	2	3	0	1
12月	684	416	61%	5	0	3	0	2	0	0
1月	684	417	61%	10	0	2	2	6	0	0
2月	684	417	61%	6	0	1	0	5	0	0
3月	686	418	61%	9	0	3	2	4	0	0
合計(累計)				102	3	31	22	40	1	5



■ 結ネット記事既読率

【令和6年11月配信】マンション暮らしニュースの配信について（2024/11/05 18:08）

発信者：地域コミュニティ課 → 発信先：全員

項目	率	既読人数	ログイン数
当日既読率	9.7%	40	414
3日後既読率	14.3%	59	414
一週間後既読率	20.0%	83	414
月末既読率	35.5%	147	414

月	当日既読率	3日後既読率	一週間後既読率	月末既読率
4月	16.1%	27.1%	33.6%	41.7%
5月	27.3%	36.4%	36.4%	45.5%
6月	30.6%	51.4%	63.9%	90.3%
7月	17.4%	27.7%	42.7%	56.3%
8月	17.5%	25.2%	33.7%	43.4%
9月	18.9%	29.1%	34.6%	41.4%
10月	16.4%	21.1%	25.4%	43.7%
11月	11.8%	21.4%	26.0%	46.9%
12月	13.9%	21.7%	24.4%	39.3%
1月	18.7%	25.2%	28.8%	39.7%
2月	16.6%	21.3%	27.4%	36.2%
3月	15.3%	23.0%	27.9%	34.9%
平均	18.4%	27.6%	33.7%	46.6%

■発信事例のご紹介

【上落合中央町会】

<「2/22(土)21:00まで【***光が灯されています***ランタンアートフェスティバル】お知らせ」の記事を発信>

記事詳細 - 町会から
サポート システム サポート

集計 引用 修正 再送

2/22(土)21:00まで【***光が灯されています***ランタンアートフェスティバル】お知らせ

発信者 町会役員 ●●●●●

発信先 上落合中央町会

発信日 2025/02/22 18:26

記事内容 コピー 文字小 音声再生

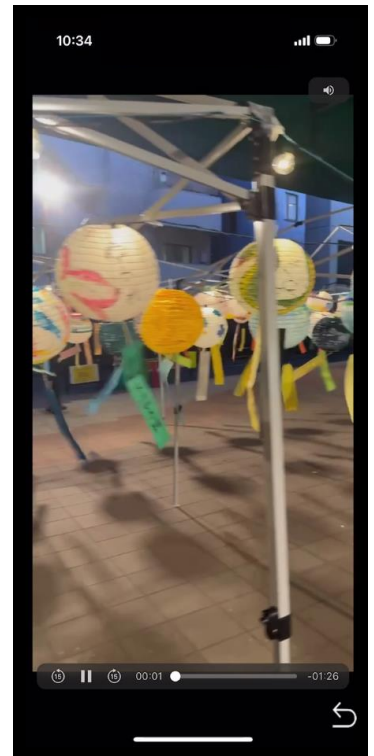
2/22(土)~2/23(日)、最寄り駅「中井駅南口広場」にて【ランタンアートフェスティバル】を開催しております。お子さまからシニアの方々の約330個のランタンアート作品が展示されております。またホットドリンクや豚汁なども販売しております。本日2/22(土)は、21時まで、ランタンに光を灯しております。是非いらしてくださいませ。上落合中央町会 総務部 ●●●●●

住所・地図 新宿区上落合2-20-8

添付

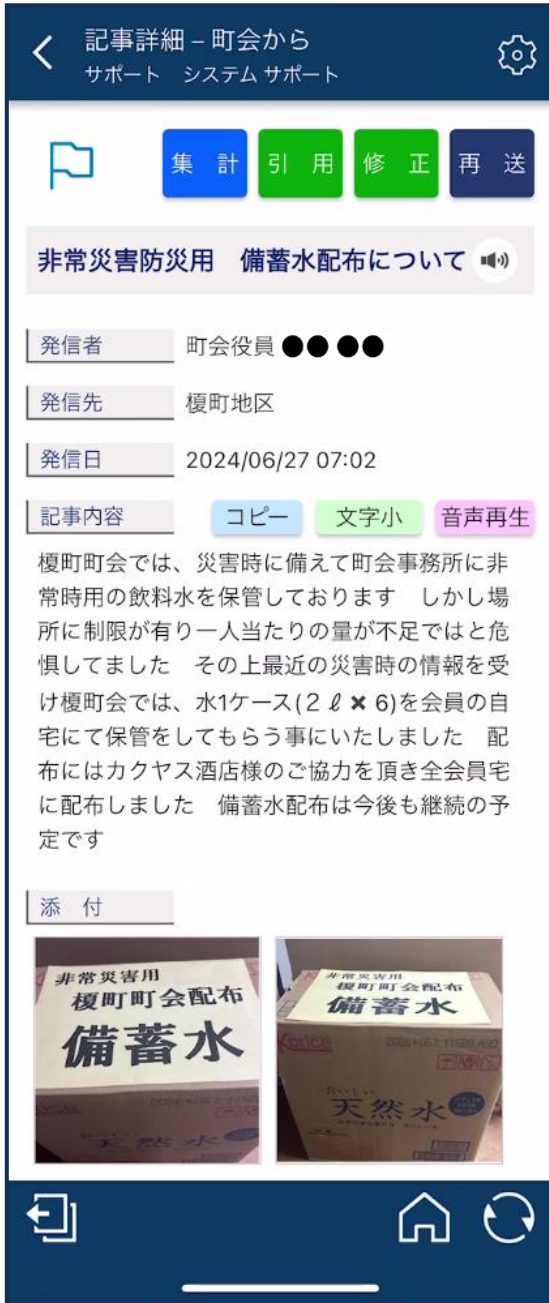
video_549256...

アートフェスティバル開催中の案内です。動画を添付することで、風になびく綺麗なランタンと現地の様子が伝わってきます。



【榎町町会】

<「非常災害防災用 備蓄水配布について」の記事を発信>



The screenshot shows a mobile application interface for a town association. At the top, it says "記事詳細 - 町会から" (Article Details - From Town Association) and "サポート システム サポート" (Support System Support). Below this are navigation icons: a folder icon, and buttons for "集計" (Summary), "引用" (Quote), "修正" (Edit), and "再送" (Resend). The main title of the post is "非常災害防災用 備蓄水配布について" (About Emergency Disaster Preparedness Water Distribution). The sender is listed as "町会役員" (Town Association Executive) with four black dots. The recipient is "榎町地区" (Enomachi Area) and the date is "2024/06/27 07:02". There are buttons for "コピー" (Copy), "文字小" (Small Text), and "音声再生" (Audio Playback). The article content reads: "榎町町会では、災害時に備えて町会事務所に非常時用の飲料水を保管しております。しかし場所に制限があり一人当たりの量が不足ではと危惧してました。その上最近の災害時の情報を受け榎町町会では、水1ケース(2ℓ×6)を会員の自宅にて保管をしてもらう事にいたしました。配布にはカクヤス酒店様のご協力を頂き全会員宅に配布しました。備蓄水配布は今後も継続の予定です。" (At Enomachi Town Association, we store emergency disaster preparedness drinking water at the town association office. However, there are limitations on the location and the amount per person was insufficient, which was a concern. In addition, receiving information about recent disaster information, at Enomachi Town Association, we decided to have members store 1 case (2L x 6) of water at their homes. For distribution, we received cooperation from Kakuya Hotel and distributed it to all members' homes. Water distribution will continue in the future.) Below the text is a "添付" (Attachment) section with two images of water cases. The first image shows a case labeled "非常災害用 榎町町会配布 備蓄水" (Emergency Disaster Preparedness Water Distribution by Enomachi Town Association). The second image shows a case labeled "非常災害用 榎町町会配布 備蓄水" and "天然水" (Natural Water). At the bottom of the app are navigation icons: a home icon, a house icon, and a refresh icon.

非常用の備蓄水を各家庭での保管に変更した取り組みを地区内で共有。備蓄水の十分な量を確保するための工夫を拡散しています。

【新宿区地域コミュニティ課】

＜「スマートフォンやSNSを町会・自治会活動に活用しませんか？(スマホ出張サポートのご案内)」の記事を発信＞

町会・自治会に「スマホ出張サポート」をご案内。結ネットの回答機能を使ったお申し込みも受付。

記事詳細 - 区から
サポート システムサポート

スマートフォンやSNSを町会・自治会活動に活用しませんか？(スマホ出張サポートのご案内)

発信者 地域コミュニティ課 番場 正人

発信先 全員

発信日 2024/10/04 09:20

回答期限 2025/02/15

記事内容 [コピー](#) [文字小](#) [音声再生](#)

こんにちは。
地域コミュニティ課です。

今回は、区主催の「スマホ出張サポート」のご案内です。

スマホ出張サポートでは、みなさまのご希望を伺わせていただき、スマホ等の基本操作といった基礎的な内容から、SNSを利用した情報発信方法や町会PRのための動画作成方法等まで、幅広く柔軟に対応できます。

もちろん費用は発生しません。まずはお気軽にご相談ください。
また、結ネットの操作練習や登録者の追加等も受付けていますので、ご希望があればご連絡ください。

[ホーム](#) [リフレッシュ](#)

記事詳細 - 区から
サポート システムサポート

【対象】 新宿区内の町会・自治会

【日時】 令和6年11月1日から令和7年3月15日まで（年末年始を除く）
午前9時から午後9時までの間の1時間30分

【場所】 各町会・自治会様のご希望の場所

【費用】 無料

【その他】 結ネットの回答機能を使ってのお申込みも可能です。
ご不明点がございましたら、チラシに記載の連絡先までお気軽にご連絡ください。

みなさまのお申し込みをお待ちしております！

関連情報
[新宿区役所ホームページ](#)

添付
PDF: 02_スマートフ... [回答する](#)

[ホーム](#) [リフレッシュ](#)

令和6年度「町会・自治会のためのスマートフォン等出張サポート支援事業」

スマホ出張サポート

SNSによる情報発信などスマートフォンを活用した町会・自治会活動をサポートします。

内容
スマホの基本操作やSNSを使った情報発信の方法、オンライン会議のやり方など町会・自治会の皆さんの希望する場所に伺い、ご希望に沿った内容で講座を行います。

詳細

【対象】 新宿区内の町会・自治会（同一団体の複数申込みも可能です。）
【定員】 1団体あたり15名程度
【日時】 令和6年11月1日から令和7年3月15日まで（年末年始を除く）
午前9時から午後9時までの1時間30分
【会場】 各町会・自治会様のご希望の場所
※当日は、ご自身のスマホをご持参ください。
【お申込み方法】
実施日の1か月前までに、下記の情報をご用意の上、電話、FAXまたはメールにてお申し込みください。日程や内容を調整させていただきます。
※最終申込受付は令和7年2月15日までとさせていただきます。
①町会・自治会名 ②お申込み代表者名 ③ご連絡先 ④ご希望日曜
⑤ご希望の実施場所 ⑥ご希望する講座内容

【お申込み・お問合せ先】
新宿区地域振興部 地域コミュニティ課 コミュニティ係
TEL 03-5273-4127 FAX 03-3209-7455
メール chokai-info@city.shinjuku.lg.jp

記事詳細 - 区から
サポート システムサポート

回答を選択してください

参加 不参加

連絡:
連絡内容を入力してください

0/5000

[キャンセル](#) [送信](#)

【筆筒町特別出張所】

<「[事前申込不要]愛日小避難所訓練」の記事を発信>

記事詳細 - 特出から
サポート システム サポート

集計 引用 修正 再送

【事前申込不要】愛日小避難所訓練

発信者 特別出張所 筆筒町特別出張所 加納 義裕

発信先 西砂土原有志会, 中町町会, 横寺町交友会

発信日 2024/11/01 15:09

記事内容 **コピー** 文字小 音声再生


こんにちは、筆筒町特別出張所の加納です。

明日、愛日小学校にて「愛日小避難所訓練」を開催します。

訓練当日は、仮設トイレの組み立て、消防署による煙体験・水消火器訓練、備蓄倉庫の見学など、皆様に体験していただく訓練を準備しております。


お近くにお住まいの方は、是非ご参加ください。

※訓練当日の天候次第では、中止または訓練内容の一部を変更して実施する可能性がございますので、あらかじめご了承ください。


住所・地図 

東京都新宿区北町26

添付



PDF
チラシ案（愛日小）



避難所訓練の案内をチラシ付きで配信。
発信先指定の機能を用い、対象の町内会のみに関連しています。

事前申込不要！

みんなでやろう！

愛日小学校避難所 防災訓練

開催日 11月2日（土）
10時～12時 荒天中止

場所 愛日小学校（北町26）

訓練の内容

- ・煙体験
- ・水消火器訓練
- ・備蓄倉庫見学
- ・仮設トイレ組立訓練など

★上履きをご持参ください
★災害用備蓄食料を無料配付します（お粥）*お試し用です

【対象町会】
西砂土原有志会、市谷田町二・三丁目町会、私方町町会、編工町町会、南町町会、中町町会、北町町会、華前町町会、横町町会、若宮町町会、若戸町町会、横寺町町会

問合せ **各町会・自治会**
筆筒町特別出張所 TEL: 03-3260-1911

*訓練の様子は、写真撮影させていただきます。

【筆筈町特別出張所】

<「明日パリ2024オリンピックのパブリックビューイングを開催します」の記事を発信>

記事詳細 - 特出から
サポート システム サポート

集計 引用 修正 再送

明日パリ2024オリンピックのパブリックビューイングを開催します

発信者 特別出張所 筆筈町特別出張所 所長 倉坪

発信先 落合第二地区, 柏木地区, 西新宿地区, 榎町地区, 落合第一地区, 筆筈町地区, 四谷地区, 若松地区, 大久保地区, 戸塚地区

発信日 2024/07/30 19:28


記事内容 [コピー](#) [文字小](#) [音声再生](#)

こんにちは、筆筈町特別出張所長の倉坪です。

パリ2024オリンピックに出場する津久戸小学校出身の競泳の牧野紘子選手を応援するため、筆筈町地区管内町会連合会と新宿区が共催で牛込筆筈区民ホールでパブリックビューイングを開催します。

明日7月31日と明後日8月1日の2日間です。17時50分開会です。詳しくはチラシをご覧ください。

たくさんの皆様のご参加をお待ちしています。


住所・地図 


筆筈町15

関連情報

[関連情報を表示](#)

添付


PDF
000401723.pdf



地元出身の選手を応援するパブリックビューイングの開催をお知らせ。開催前日に配信することで、参加の機運を高めています。

祝 パリ2024オリンピック出場

新宿区立 津久戸小学校出身

まきの ひろこ

競泳 牧野紘子 選手と一緒に応援しよう！



牛込筆筈区民ホールでパブリックビューイング開催！

- 開催日
 - ・女子200mバタフライ（予選） **令和6年7月31日（水）**
 - ・女子4×200mフリーリレー（予選） **令和6年8月1日（木）**
- 場所 牛込筆筈区民ホール（筆筈町15）
- 時間 【両日共通】開場 17時 / 開会 17時50分（20時終了予定）
- 入場料 無料
- 申込不要 当日直接会場へお越しください（先着順）
※小学生以下のお子さんは、保護者同伴でご来場ください。
※駐輪場に限りがあります。徒歩または公共交通機関でご来場ください。

<お問合せ> 筆筈町特別出張所（03-3260-1911）

筆筈町地区管内町会連合会・新宿区・新宿区教育委員会

6 「結ネット」実証実験についてのアンケート

電子回覧板アプリ「結ネット」 令和6年度実証実験に関するアンケート ＜新宿区連絡網＞

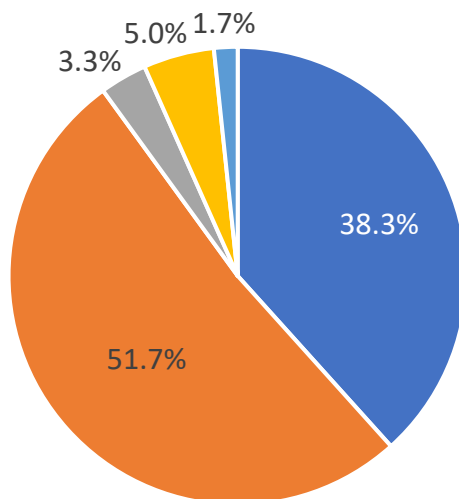
【回答者60名】

Q1. 町会・自治会名、役職名、氏名（割愛）

Q2. 結ネットの発信機能を使用し、区から町会・自治会の役員（町会・自治会が指定する登録者限定）への連絡・情報発信を行いました。この発信機能について、新たな情報伝達の手段としてどのように感じますか。（1つだけ選択）

とても便利だと思う	23
どちらかといえば便利だと思う	31
どちらかといえば不便だと思う	2
不便だと思う	3
わからない・その他	1

区から町会・自治会役員への発信について



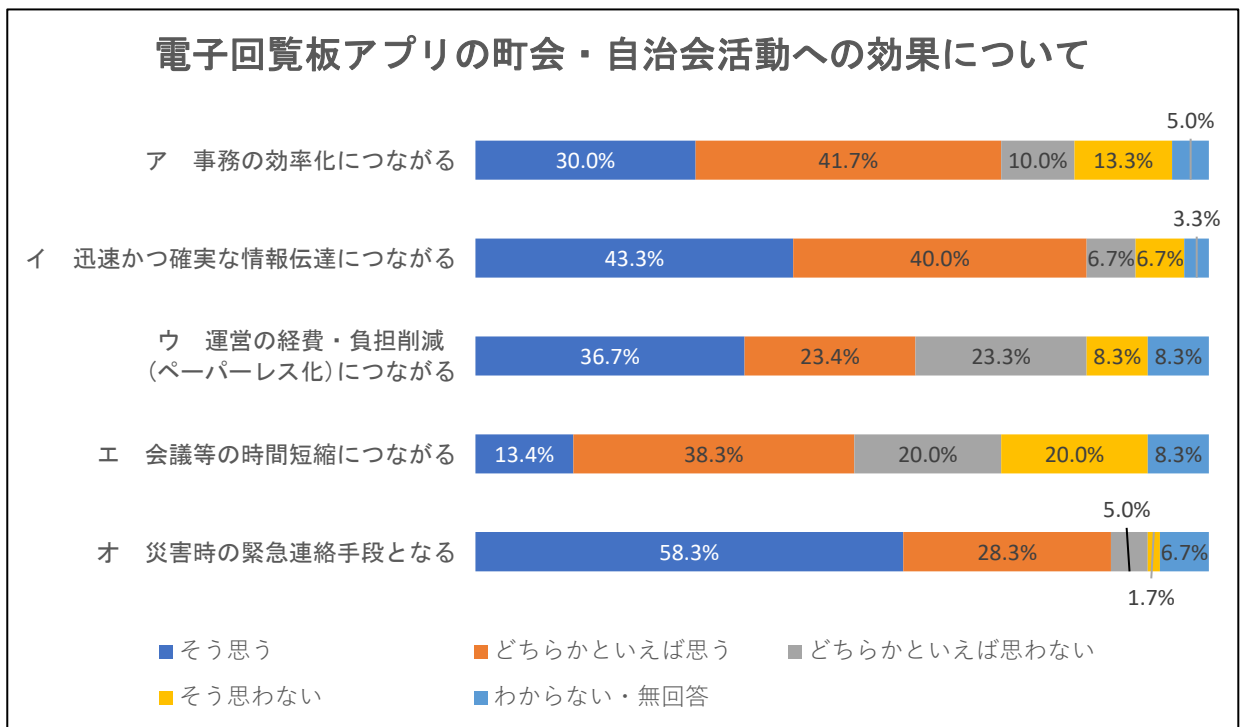
- とても便利だと思う
- どちらかといえば便利だと思う
- どちらかといえば不便だと思う
- 不便だと思う
- わからない・その他

＜その他（自由意見）＞

- ・ 役員が30人と多く、全員が結ネットに参加している状況ではない。以前からのラインによる連絡等が行われている。

Q3. 電子回覧板アプリを使うことによる町会・自治会活動への効果について、どのように感じますか。(ア～オについて、あてはまるものを1つずつ選択)

	そう思う	どちらかといえば思う	どちらかといえば思わない	そう思わない	わからない・無回答
ア 事務の効率化につながる	18	25	6	8	3
イ 迅速かつ確実な情報伝達につながる	26	24	4	4	2
ウ 運営の経費・負担削減(ペーパーレス化)につながる	22	14	14	5	5
エ 会議等の時間短縮につながる	8	23	12	12	5
オ 災害時の緊急連絡手段となる	35	17	3	1	4

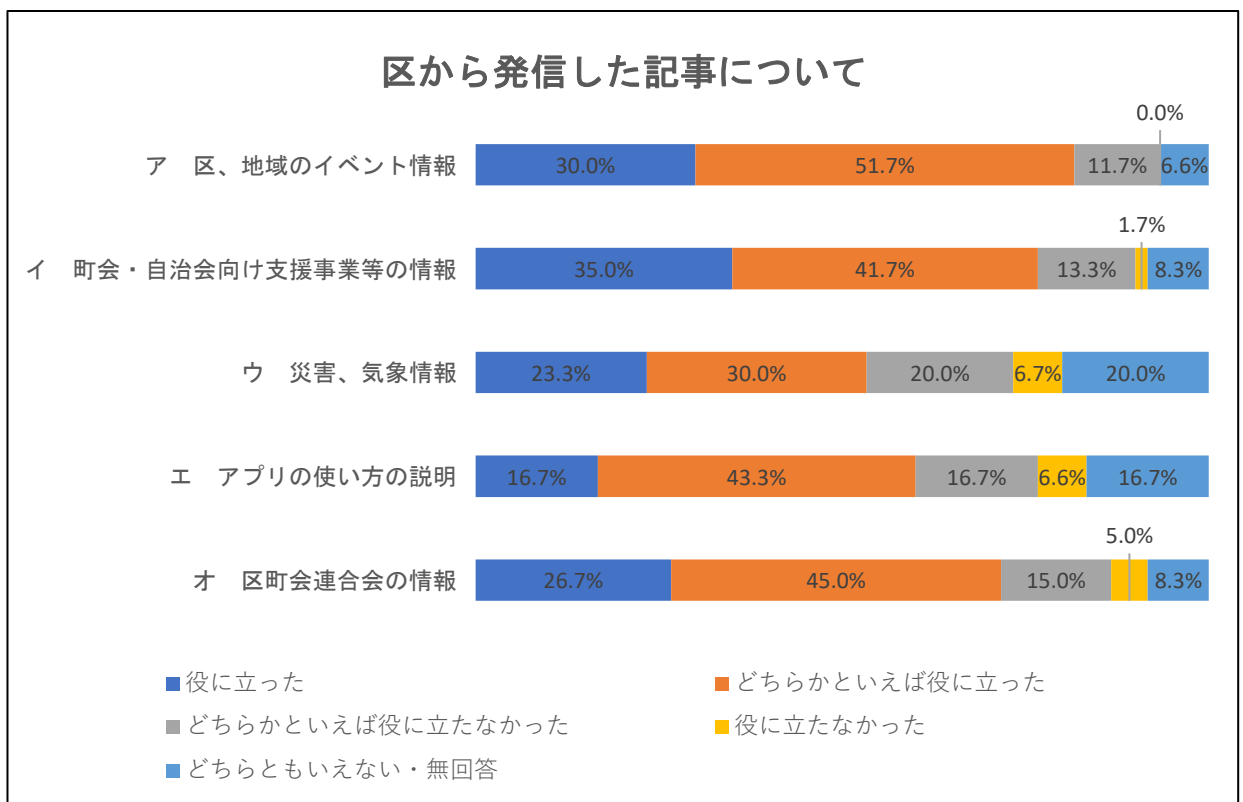


<その他（自由意見）>

- ・独自アプリによる機能は管理者にとっては魅力的だが、役員まではよくてもユーザー側には浸透しにくい
- ・一般を含むコミュニティ運営が目的であればLINEアプリ等を活用した運営が国内では最善ではないか
例：<https://chonaikai.digital-town.jp/>
- ・災害時の活用はインフォメーション中心で各公共サービスへの誘導がメインとなるため、これもLINEベースが望ましい
- ・ 1) スマホの画面が小さいこと、文字入力は画面上のキーボードではやや面倒だが、使いこなせればかなり便利になると思う。
- ・ 2) スマホ所有者が少ないのが、悩みです。
- ・ お年寄りには操作が難しい、悩みはなかなか解決しにくいですね。現役時代からスマホやパソコンになじんでいる方は大丈夫ですがまだまだスマホさえ使えない方がいらっやいます。これは新宿区や町会の責任ではありませんが、まだまだ感覚が古い方がいらっやいます。
- ・ メールがおくられても気づくのが遅いことがある。今後の反省点。
- ・ 我が町会ではグループLINEを使って役員の皆さんには情報連絡を行っているので「結ネット」が直接役になっているとは思っていない。
- ・ 現状の役員等を省みるとITリテラシーは低い方なので運用は難しいと感じます。我々世代(50代)以下だとITにも慣れているので有効になりえると思いますが、LINE何が違うと言われると答えられず、その有効性が見出だせていません。また他町会の活動発信や、自分の町会とは無関係の発信などもあるため、情報のトリアージも面倒になるかと感じます。
- ・ 現状ラインでうまくいっている。ただ、私個人としては必要と感じている。
- ・ 高齢者が多く、併用となった場合二度手間になるのではないかと不安です。
- ・ 災害時におけるアプリの使用は、非常に効果的であろうと思うので、より利用について深めていければよい。
- ・ 災害時に特化し、利用者個人間、町会役員間、行政からの情報などやり取り出来ると良いです。
- ・ 使い勝手が良ければ、便利なツールになると思います。
- ・ 使用していないのでわからない
- ・ 次の掲示物を知ることが出来るけどあまり必要はかんじられない。
- ・ 自分のいる地域だけでなく他の地域のこともわかり、便利だと思う。
- ・ 従来の回覧板では見てくれない、伝わらない人が多かったが、スマホを常に利用している若者への訴求効果が大きい。
- ・ 登録の手間を減らして、QRコードなどでどんどん登録できる様になるなら若年層への連絡手段としては活用できる。まだまだIT弱者の多い時代なので、結局は紙の掲示板が必要となる。掲示板がデジタルサイネージになって、結ネットに上がった情報が巡回表示されてくれる様になったらとても良いと思う。
- ・ 当面は紙の回覧板との併用になるので、作業が効率化されるのはまだ先かと思う
- ・ 但し使い方を役員に繰り返し研修しないと普及は難しい。

**Q4. 区（地域コミュニティ課・特別出張所）から発信した記事について伺います。
 発信した内容は、町会・自治会活動で役に立ちましたか。
 (ア～オについて、あてはまるものを1つずつ選択)**

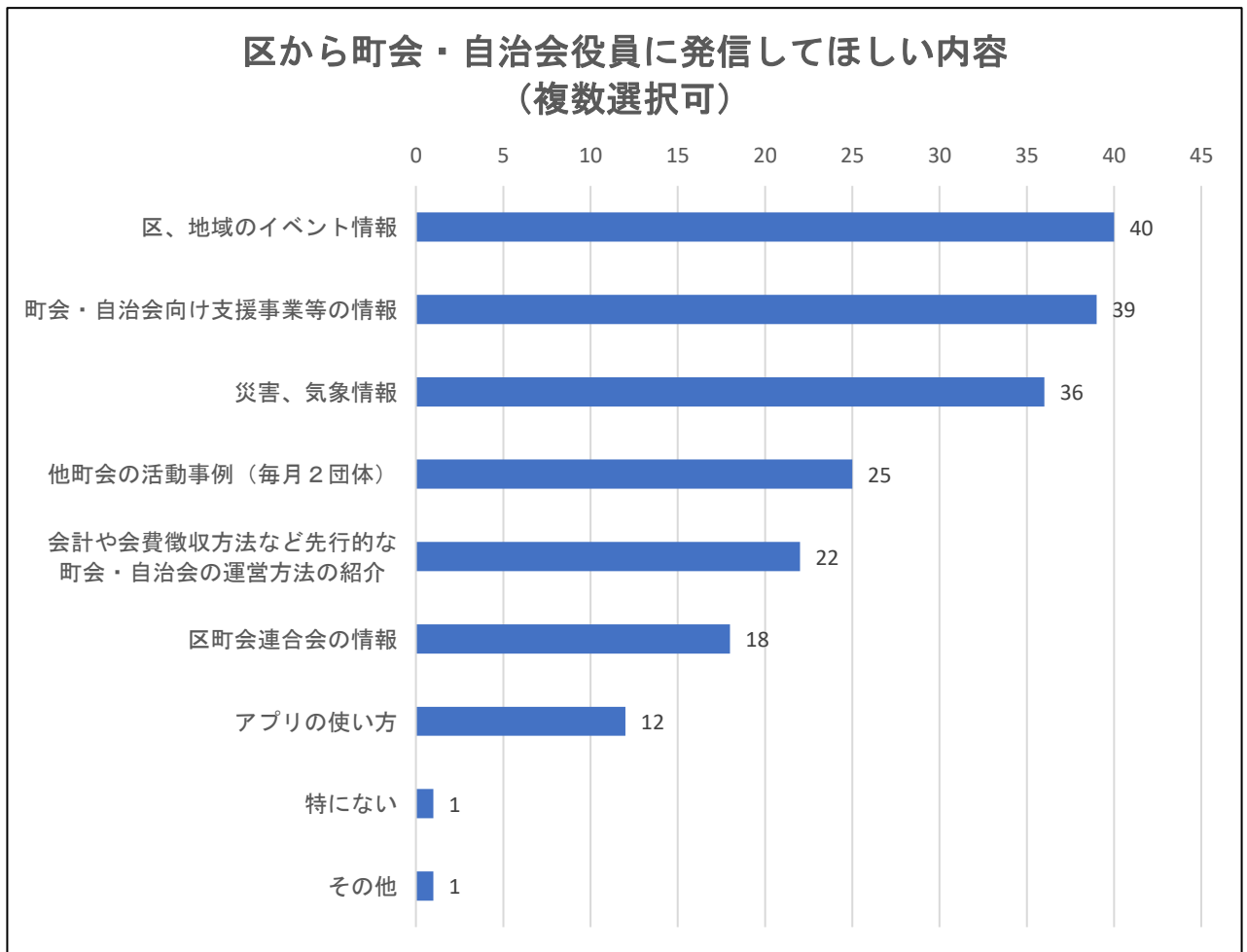
	役に立った	どちらかといえば役に立った	どちらかといえば役に立たなかった	役に立たなかった	どちらともいえない・無回答
ア 区、地域のイベント情報	18	31	7	0	4
イ 町会・自治会向け支援事業等の情報	21	25	8	1	5
ウ 災害、気象情報	14	18	12	4	12
エ アプリの使い方の説明	10	26	10	4	10
オ 区町会連合会の情報	16	27	9	3	5



＜その他（自由意見）＞

- 掲示板の情報や会員の役に立ちそうな情報は随時LINEで会員に共有しました
- 結ネットの会員が全員、操作出来かねます。
- 災害情報など素早い情報共有がこれからは大事だと思う。
- 紙との併用していることもあると思いますが、アプリでの情報は自分から取りに行く(アプリを開く)ことが必要で、紙で情報発信されるものについては有効になりえないかと感じます。
- 紙媒体と重複しない様にと考えます。(紙資料が山積みの現状)
- 他の役員の理解の程度がわからない。
- 他町会の活動が覗けるのは新鮮でした。地域限定で掲示されているチラシがこんなにあったことも驚きでした。
- 他町会の情報が分かりやすい。
- 令和6年11月以降からの参加なので、まだ活用実績が浅いのですが、役立っていると思います。

Q5. 区から町会・自治会の役員（町会・自治会が指定する登録者）へ発信する情報でより積極的に発信してほしいものはどれですか。（複数選択可）



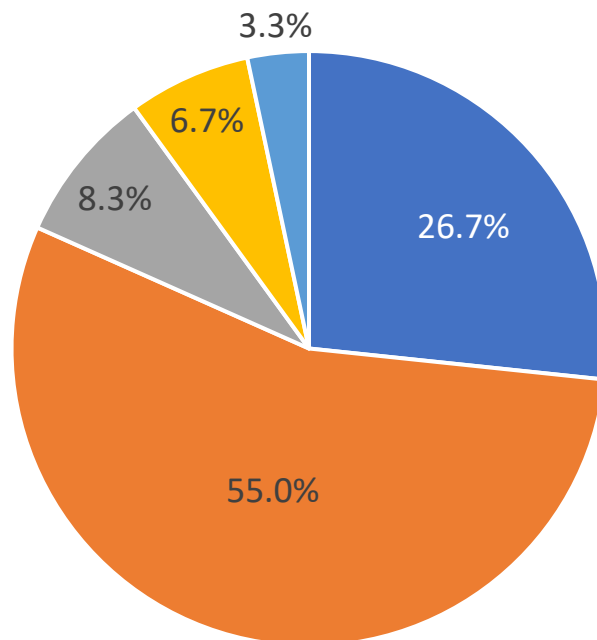
<その他（自由意見）>

- 各町会の催し等事前に知らせて頂けたら、1月or1年（レベル）で知らせて欲しいと思います。各町会との横の連絡等。

Q6. ご自身の町会・自治会以外の町会・自治会から発信された連絡・情報について、どのように感じましたか。(1つだけ選択)

他の町会・自治会の活動等を知ることができて、とても良かった	16
他の町会・自治会の活動等を知ることができて、まあ良かった	33
特に何も思わなかった	5
他の町会・自治会の情報を共有する必要はない	4
その他	2

他の町会・自治会からの発信について



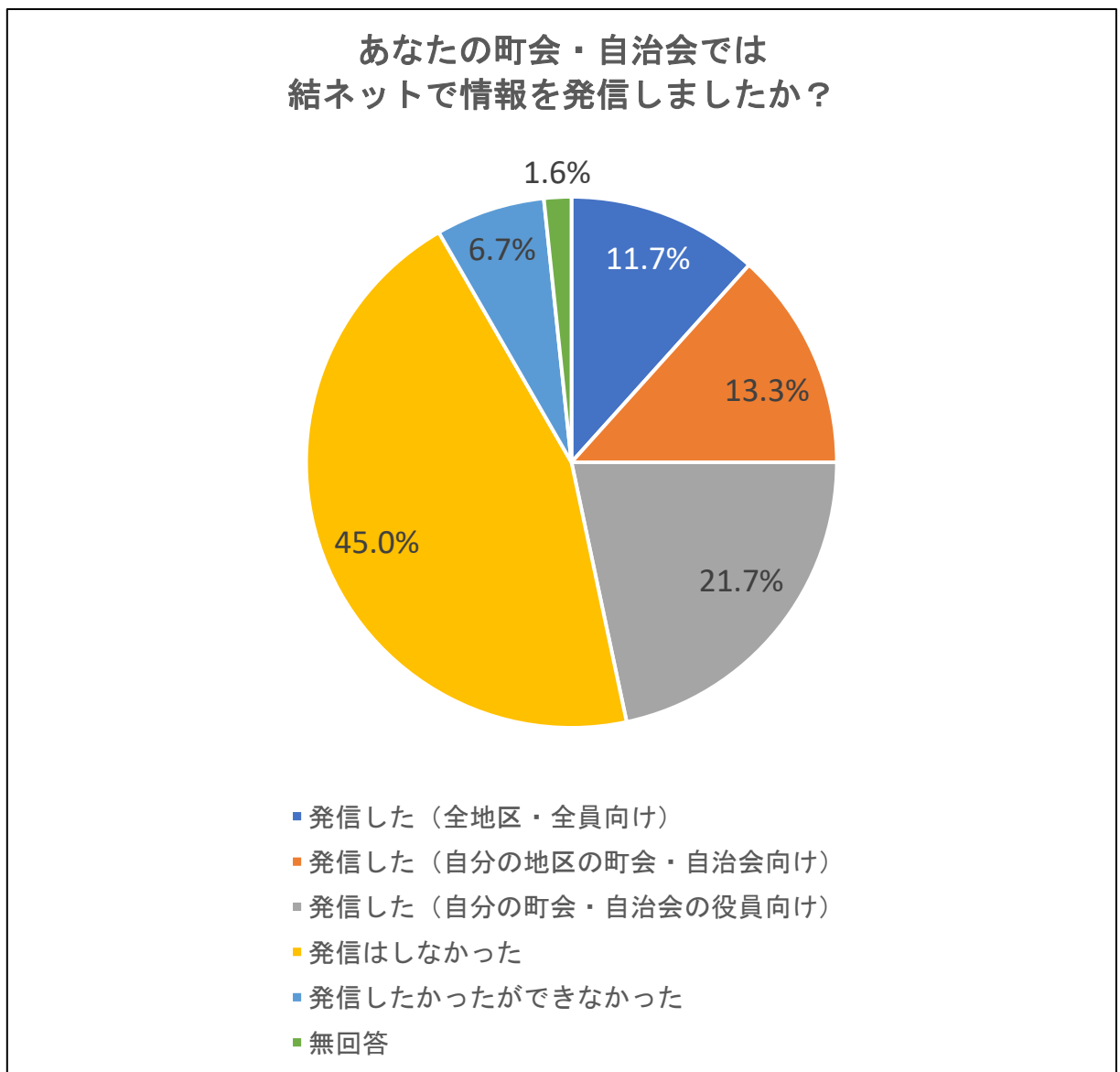
- 他の町会・自治会の活動等を知ることができて、とても良かった
- 他の町会・自治会の活動等を知ることができて、まあ良かった
- 特に何も思わなかった
- 他の町会・自治会の情報を共有する必要はない
- その他

<その他（自由意見）>

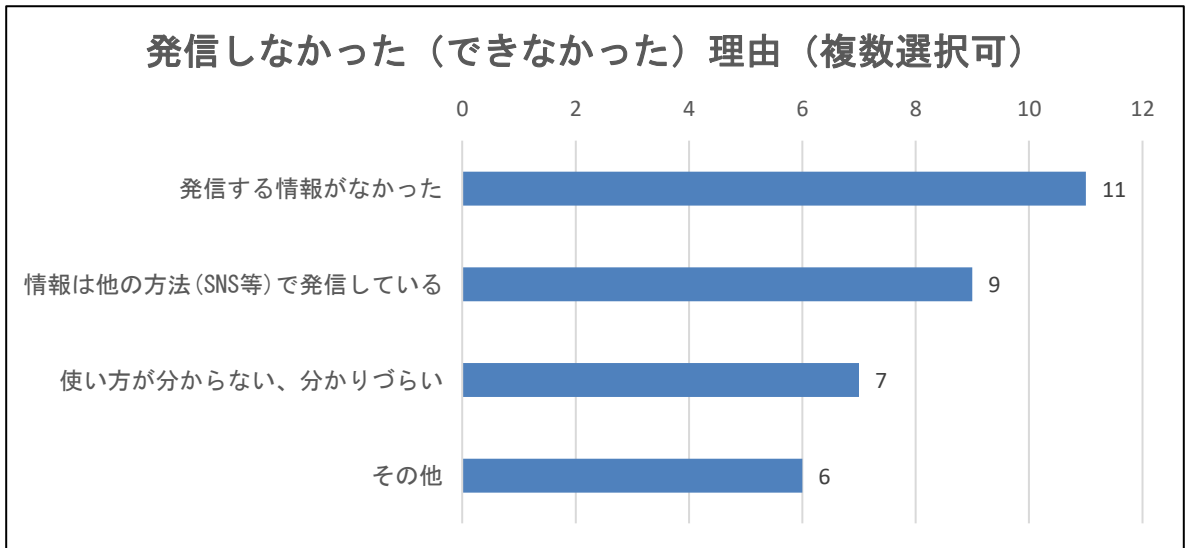
- 町会個々に状況がまったく違うので参考にはならなかった。総会、新年会でも他の町会の活動を知り、くらべられているようであまり好感を持って受け入れることができないと感じている方が多いように感じた。
- 終了した活動よりもこれからの活動等を知りたい。

Q7. あなたの町会・自治会では、結ネットを使って情報を発信しましたか。(1つだけ選択)

発信した（全地区・全員向け）	7
発信した（自分の地区の町会・自治会向け）	8
発信した（自分の町会・自治会の役員向け）	13
発信はしなかった	27
発信したかったができなかった	4
無回答	1



Q8. Q7で「発信はしなかった」「発信したかったができなかった」と答えた方に伺います。発信しなかった（できなかった）理由は何ですか。（複数選択可）



<他の発信方法（自由回答）>

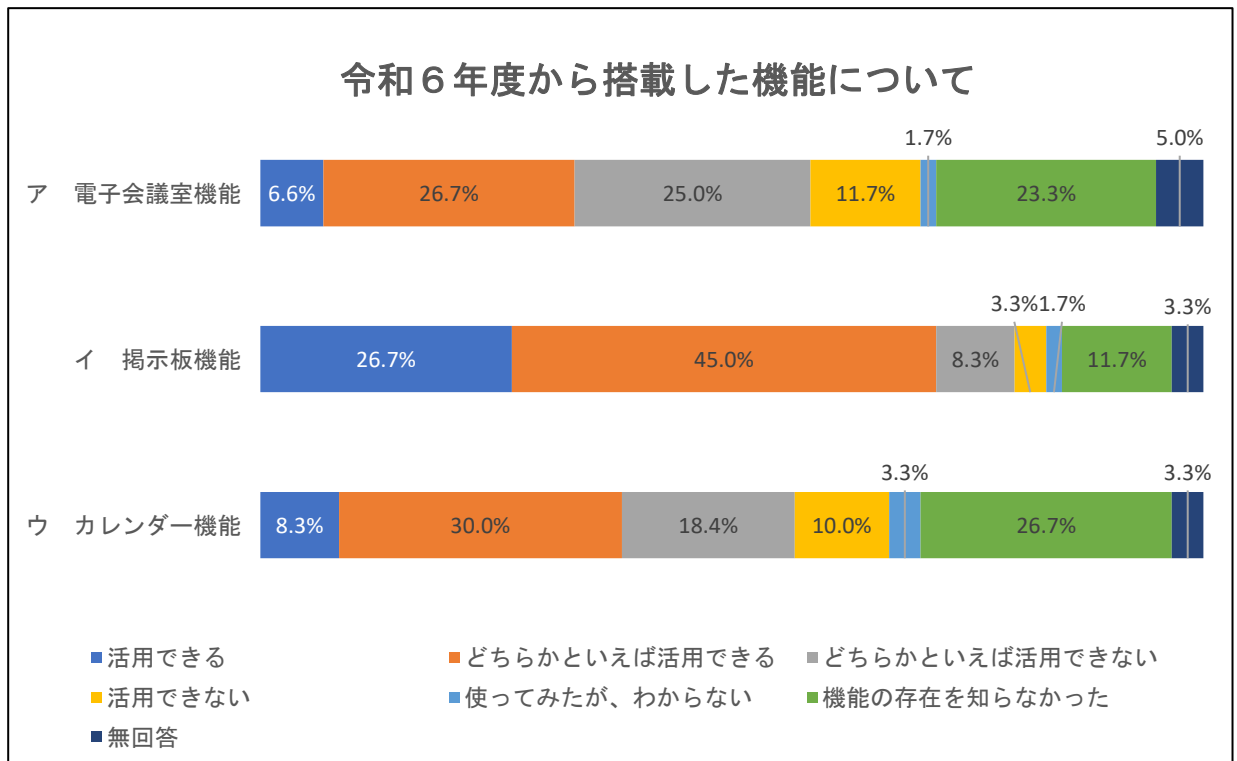
- LINE
- TEL、FAX、LINE等
- 運営委員会のライン
- 高齢者が多く、回覧板・掲示板にて発信
- 紙
- 役員会開催による役員全員への連絡、電子メールでの個別連絡

<その他（自由意見）>

- 発信するほど内容がある活動をしているとは思えなかった。
- 結ネットを役員にいれる時間がなかった。
- 町会内で結ネットを利用していない。
- 現在の役員の中には高齢でスマホを持たない人もおり、全員に結ネットを発信して活用するのは難しかった。
- 私自身のみが登録の為
- 町会役員の高齢化の影響などにより、結のアプリ導入説明会を開催してもアプリを積極的に入れて使う気運に繋がってもらえていない。

Q9. 令和6年度から搭載した各機能について伺います。これらの機能について、どのように感じましたか。(アとイについて、あてはまるものを1つずつ選択)

	活用できる	どちらかといえば活用できる	どちらかといえば活用できない	活用できない	使ってみたが、わからない	機能の存在を知らなかった	無回答
ア 電子会議室機能	4	16	15	7	1	14	3
イ 掲示板機能	16	27	5	2	1	7	2
ウ カレンダー機能	5	18	11	6	2	16	2



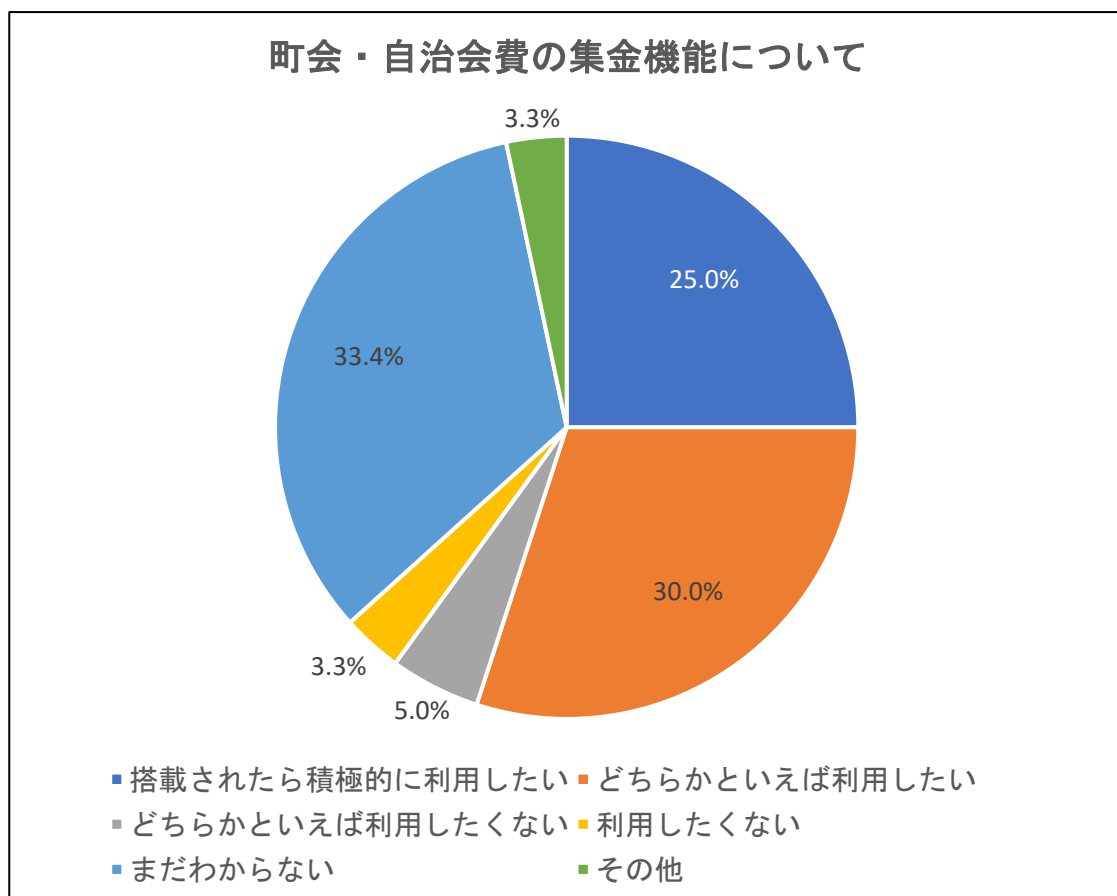
<その他（自由意見）>

- ご高齢者もスマホ教室など行って全ての年齢層が結ネットを使えるようになると良いと思います
- 会議室はLINEで足りている。カレンダーはあまり使わない。
- 会議室機能はLINEを使っている。掲示板の情報で会員に関係するものはLINEに転送している。カレンダーはあまり使い道がない。
- 情報を受け取るのがやっとの状態です。積極的な発信レベルには到達していません。
- 多機能よりはシンプルが良い様に思います。
- 未使用

Q10. 結ネットの「電子回覧板機能」に町会・自治会費の集金機能が搭載される予定です（搭載時期や具体的な機能等は調整中）。

町会・自治会費の集金機能について、どのように考えますか。（1つだけ選択）

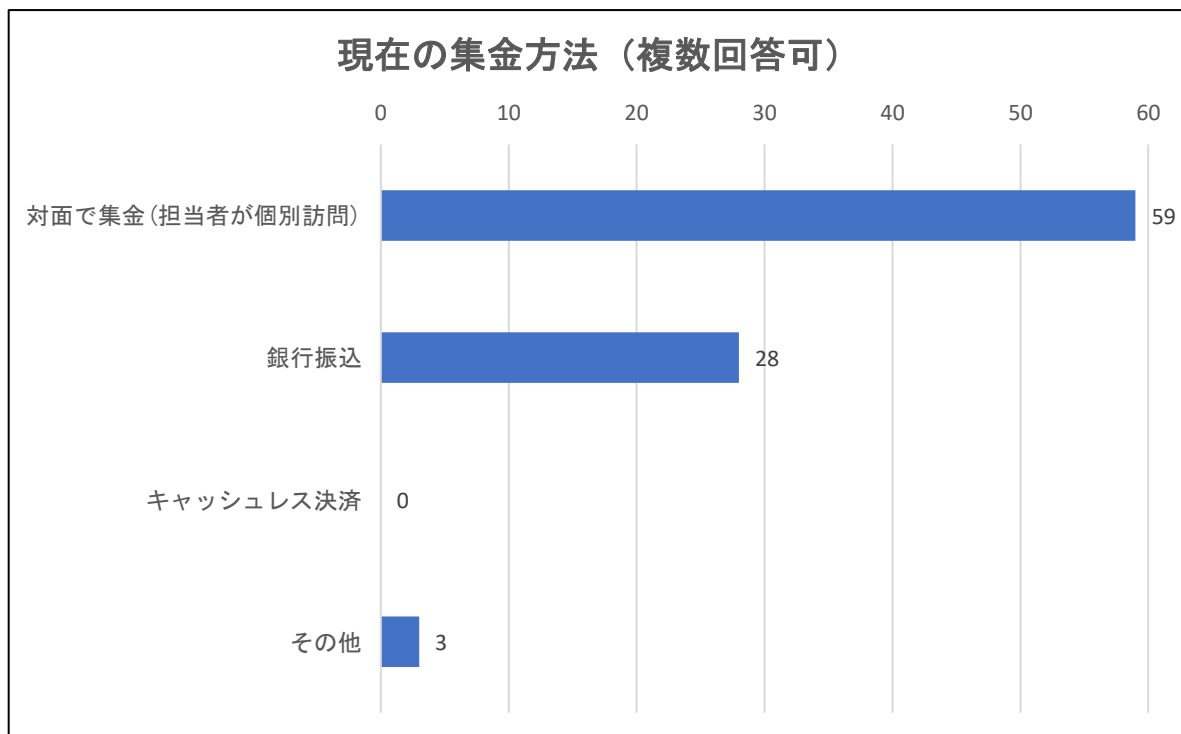
搭載されたら積極的に利用したい	15
どちらかといえば利用したい	18
どちらかといえば利用したくない	3
利用したくない	2
まだわからない	20
その他	2



<その他（自由意見）>

- 使用できないシニアの方がいる以上、会計、集金方法が多岐にわたり、煩雑になるのが不安。
- すでに口座振替での徴収を行っているので、そのまま継続する

Q11. Q10に関連して伺います。現在、どのような方法で町会・自治会費を収集していますか。(複数選択可)



＜その他（自由回答）＞

- 輪番制の組長さんが領収書をもって各世帯を廻り集金しています。集合住宅は管理会社からの振り込みです。
- マンション関係は振込み
- 口座振替

Q12. その他のご意見・ご感想がありましたらご入力ください。

- しばらく利用することによって必要性を感じるかもしれない。
- (Q6について) 情報発信の多い町会は活発に活動している印象がある。自分の町会もそうしたいが、SNSへのスキルが足りない。(Q10について) 組長さんにまかせていますが、負担が大きいののでこの新しい機能は検討したいです。ただ今の役員さんのスキルで対応できるか不安です。操作方法のセミナー等を開催して教えてほしい。(Q12その他ご意見) 結ネットやライン等のSNSは若い人たちに直接届くので、従来の回覧板にはないダイレクト感があり、これからは必須だと思います。ただ、これを使いこなす私達役員側のスキルが足りません。町会の執行部の役員側にこのような人材が育つまでは、利用の急拡大は難しいと思います。
- デジタルとアナログの2媒体での情報は作業量が増える。また同様に双方向性になると作業が増える。
- 一般の町会員が、スマホやPCを利用していない人もまだまだ多いので、情報の流れ方にばらつきが出る。原始的ではあっても、やはり掲示板や対面での情報伝達手段は当分欠かせない。
- 一番のハードルは集金です。これがクリア出来れば、班長さん、役員さんの成り手も増えると思います。
- 結ネット登録者が増える様な取り組み強化していきたいと思います。
- 災害時に特化した利用方法を追求して欲しいです。
- 使いこなせない一人暮らしの高齢者等は、結局どうなるのでしょうか
- 私どもの町会は仲間10人くらいで以前からライン・メールをしていたせいか、つい結ネットを見落とすことが多い感じです(自分を含めて)。結ネットの機能の良さを十分にかいしていないように思われます。えのき町主体の防災訓練(年に一度5月中旬に行う)の時、出張所で結ネットの訓練を実施していただきましたが、参加者数はいまいちです。結ネットの勉強会でも参加者はすくなくった。これから結ネットを各地区に浸透させることが我が地区の課題です。
- 試行なのだから、区からの連絡は「全て結ネットでも行う」くらいに使わないと十分な情報が得られないのではないか。
- 集金情報の内容を見なければ使えるかどうかわからない。
- 情報を発信しても見る人が少ないと思った
- 情報発信が榎町地域に限られている。地域の縁にある町会には、とても不便である。区は、縦割り行政の弊害をもっと自覚すべきである。それがなければ、結局、区と町会役員との連絡用以外に使えない。
- 操作説明会を繰り返し行い、活用する気運を高めていきたい。自分も使いこなせるように、操作について理解をしたいと思う。
- 町会、役員、会員、全てが利用出来るようにはならないのですか。
- 町会費の回収は個人／法人ではコースが全く異なるため、それぞれに特化した機能実装を希望例 法人は銀行口座連動、個人はPayPay等のQR払いに対応等
- 町会費集金時に顔を合わせて会話することが、町会の活動の基本と考えています。
- 町会役員に登録を促し、役員会への連絡手段として活用したい。町連の研修会などで登録方法について学びたい。
- 電子決済があれば便利ですが、まだ対面でも大丈夫と思う
- 発信された情報を役員が見ていないのが現状。自身に関係ない、または興味がない情報が多いと段々見なくなるようだ。役員会の中でLINEを使うのが精一杯で結ネットを使いこなすスキルが無い。機能が多く有っても使い切れないのではないか。
- 本格的に活用するには参加者数の確保が重要と考えます。
- 問10の町会・自治会費の集金機能については大変関心があります。情報を発信していただきたいと思います。